

## 随意契約理由書

件 名	BSL-3 実験室排気用送風機ファン（FE-1）の購入
契約の相手方	(株) 日本医化器械製作所
根 拠 法 令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
<p><b>随意契約の理由</b></p> <p>BSL-3(バイオセーフティーレベル3)実験室は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、特定の病原体を取扱う実験を行う場合に設置が義務付けられている施設である。当該実験室は、万一病原体が実験室内で漏れた場合でも外部に漏れいすることがないように外気圧より陰圧に保持するとともに、外部への排気はHEPAフィルターを介して行うなど特別な安全設備が設けられている。</p> <p>BSL3からの外部への排気は排気用送風機ファン2台を切り替えて行っているが、今回、このうち1台の故障が判明した。</p> <p>BSL3の排気機能が完全に停止した場合は、危険な病原体を検査するために必要な処理をすることができず、本市の感染症対策に重大な支障を及ぼすことになることから、機能の完全停止を未然に防止するため、新たに排気用送風機ファンを購入し、故障したものと交換を行うものである。</p> <p>本業務の履行には製造業者のみが所有する専門技術や知識が必要である。また、汎用でない特殊な部品の調達是他社には不可能である。</p> <p>当該実験室は上記業者が本研究所用に設計及び施工したものである。</p> <p>したがって、本業務を履行できるのは上記会社以外にはないため、随意契約を行うものである。</p>	
担 当 部 署 ( 問 合 せ 先 )	健康局保健所 健康科学研究所 事務担当 (電話番号 302-6197)